

仕 様 書

1 業 務 名 市立旭川病院電話交換機等保守点検業務

2 履行期間 令和5年4月1日から令和6年1月31日まで

3 履行場所 旭川市金星町1丁目 市立旭川病院

4 業務対象機器

(1) 電話交換機 (SV9500CT:NEC製)	一式 (各パッケージを含む)
(2) 電源装置	一式 (インバーターを含む)
(3) 局線中継台	2 台 (内線話中表示盤含む)
(4) 多機能電話機	2 0 台
(5) DSSコンソール	2 台
(6) 保守コンソール	1 台
(7) 通話料金管理装置	1 台 (プリンタ含む)
(8) 発着信履歴管理装置	1 台
(9) P H S 用アンテナ	1 4 9 台
(10) P H S 子機	5 0 台 (Carrity-NW:NEC製)
(11) 音声応答転送装置	1 台

5 業務内容

(1) 保守

ア 業務対象機器の保守のため、電話受付による対応及びオンサイト保守(現地修理)を行うこと。

イ 電話受付及びオンサイト保守(現地修理)の作業時間は、原則として、旭川市の休日を定める条例(平成5年3月27日条例第3号)第1条第1項に規定する本市の休日を除いた日の午前9時から午後5時までとする。

ウ 保証期間内の故障の部品供給は無償で行うこと。消耗品(トナー、用紙等)は除く。

エ 天災地変及び取扱不良により生じた損傷、故障に関わる修理費用は別途とする。

オ P H S 子機の故障によるデータの入替及び設定作業は月2回まで、1回当たりの台数は5台までとする。ただし、データの入替及び設定作業は、業務対象機器以外のP H S 子機についても対象とする。

(2) 定期点検

定期点検を計2回(8月・1月)に行うものとし、内容は次のとおりとする。

なお、作業時間帯は、午前9時から午後5時までとする。

ア 目視点検

電話交換機等が設置されている室内及び各機器に外観上の異常又は汚れ等がないか目視により点検し、室内の温度及び湿度を記録する。

イ 本体点検

電話交換機の制御部(C P U ・メモリ等)や回線パッケージ及びその周辺・M D Fについて、アラーム表示等の有無・部品損耗及び目視による異常の有無等を点検する。また、アラーム表示

があった場合はアラームメッセージ内容を確認・解析し対応を行うこと。

ウ 電源部点検

電源装置及び蓄電池について、入出力電圧及び外観上の異常の有無を点検する。

エ 内線・トランク（局線等）接続試験

相互通信により異常がないか試験をする。

オ 各種接続試験

各対象機器及び電話交換機の各パッケージ等の接続状態について、断線等がないか試験する。

カ 保守コンソール点検

保守コンソールが正常に動作するか試験を行い、異常の有無を点検する。

キ 通話料金管理装置点検

通話料金管理装置が正常に動作するか試験を行い、異常の有無を点検する。

ク 発着信履歴管理装置

発着信履歴管理装置が正常に動作するか試験を行い、異常の有無を点検する。

ケ PHS接続装置

保守コンソール装置により、各PHS接続装置の動作試験をする。

コ 点検各所の清掃

上記各所の点検を行った際に、機器動作等に影響を及ぼす恐れのある塵あい等について、清掃を行って取り除く。

（３）定期点検及び故障時の点検修理等終了後は速やかに報告書を提出するとともに、業務完了後には業務完了報告書を提出すること。

（４）その他

ア 保守点検に要する軽微な部品及び消耗品は委託料に含むものとする。

イ 保守コンソール装置及びPHS子機用充電機にかかる消耗品については、委託者の負担とする。

ウ 保守コンソール上で運転ファイル（PBX本体のシステムデータファイル）、局データファイル（PBXのユーザデータファイル）を保持し、併せて対象機器等に対する変更があった際に要する設備記録の保管を行うこと。

6 その他

（１）業務の履行に際しては、病院事業に支障を生じないように安全迅速に処理することとし、作業を行うときはその時間及び内容等を事前に担当職員に伝えとともに患者等の安全に十分配慮すること。また、業務予定に変更等が生じる場合は、担当職員と協議の上作業日程等を決定するものとする。

（２）業務の実施により発生した廃棄物（一般廃棄物を除く）は、受託者が適切に処理すること。

（３）業務履行時における作業員の駐車場所（自動車のみ）については、原則として当院駐車場（当院敷地内を含む）を使用してはならない。

ただし、月に１回前後又はこれ以下の作業を行う業務委託の場合で、当該作業員が登院するために自動車を用いる場合は、当院の業者用玄関前に駐車することを認める。この場合においては、業者用玄関前の区域は駐車台数が限られているため、可能な限り駐車は避け、作業員を登院させた後に自動車を移動させたり、他の業者と作業時間が競合する場合は作業日程を調整するなどの配慮をすること。

（４）この仕様書で示す業務の全部を一括して又は指定した部分を第三者に委託してはならない。

- (5) この仕様書で示す業務の一部を第三者に委託しようとするときは、あらかじめ書面にて旭川市病院事業管理者の承諾を得なければならない。
- (6) 業務の履行中に第三者に損害を与えた場合は、速やかに担当職員へ報告するとともに、その損害を賠償することとする。ただし、相手方の責めに帰すべき事由のものはこの限りではない。
- (7) 委託料の支払いは、分割後払い（全2回）とする。（9月・2月）
- (8) この仕様書に定めのない事項については協議の上業務を処理する。